

# 令和4年度の市政運営について

新型コロナウイルス感染症が清須市で初めて確認されてから2年経ちました。この間、新型コロナウイルスに罹患された方々並びにお亡くなりになられた方に、心からお見舞いとお悔やみを申し上げます。

新型コロナウイルスの感染状況は、現在も拡大と小康の局面を繰り返しており、依然として収束が見え



## 持続可能な社会を構築し、

## 「力強い清須」の実現に向け、

## 未来への投資を加速する

ない状況であります。しかしながら3回目のワクチン接種を推進するとともに、11歳以下の子どもへのワクチン接種が円滑に実施できるよう努めるなど、国や県、医療機関と連携し、引き続き感染拡大の防止に全力で取り組んでまいります。

コロナ禍の昨年8月、市民の皆様からご信任を賜り、引き続き2期目の市政の舵取りをまかせていただきましました。改めて身の引き締まる思いと職責の重大さを感じております。

このうえは、社会情勢の変化や多様化する市民の皆様のニーズに柔軟に対応しながら、第2次総合計画に掲げる「水と歴史に織りなされた安心・快適で元気な都市」の実現に向けて、スピード感を持って、かつ、着実に実行し、本市の発展に全力を傾注する覚悟でございます。

本市の財政状況、市税収入につき

ましては、持ち直しの動きがみられるものの、コロナ禍前の水準までは回復しておりません。また、高齢化の進展等による社会保障関係費の自然増が見込まれることに加え、大規模な施策事業の推進、公共施設の計画的な維持管理、脱炭素化に向けた対策など様々な行政課題にも対応していく必要があります。厳しい財政運営が予想されます。

限られた財源を真に必要な分野に重点的かつ効率的に配分することを基本に、持続可能な社会を構築し、市民生活をより豊かにするとともに、「暮らしのため」「子どもたちのため」「清須の未来のため」に、継続と進化、力強い清須の実現に向け、未来への投資を加速すべく全力を尽くしてまいりますので、引き続き市政に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。